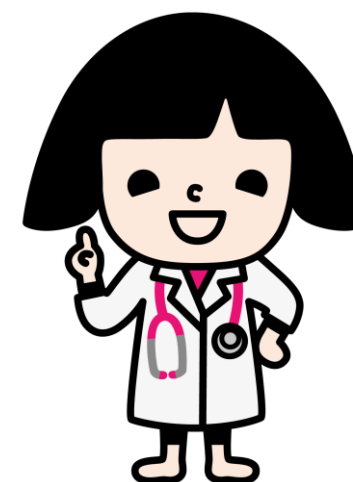


# JA厚生連の取組事例集

## 〔新型コロナウイルス感染症への取組み〕

JA全厚連



# JA厚生連取組事例一覧

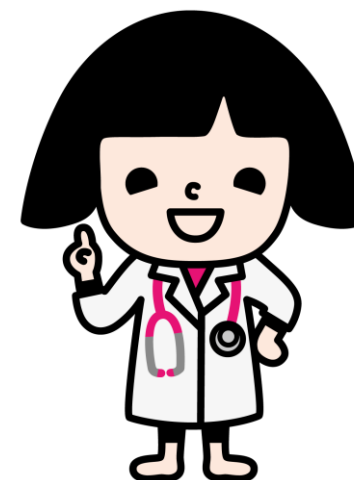
## 医療事業厚生連

JA北海道厚生連	1	JA愛知厚生連	26
JA秋田厚生連	4	JA三重厚生連	29
JA福島厚生連	6	JA広島厚生連	30
JA茨城県厚生連	7	JA山口厚生連	32
JAかみつが厚生連	10	JA徳島厚生連	33
JA佐野厚生連	12	JA香川厚生連	35
JA神奈川県厚生連	14	JA高知厚生連	37
JA長野厚生連	18	JA大分厚生連	38
JA新潟厚生連	20	JA鹿児島県厚生連	40
JA富山厚生連	21		
JA岐阜厚生連	22		
JA静岡厚生連	25		

## 健康管理厚生連

JA岩手県厚生連	42
JA群馬厚生連	43
JA千葉厚生連	45
JA東京厚生連	47
JA山梨厚生連	50
JA福井県厚生連	54
JA滋賀厚生連	55
JA兵庫厚生連	56
JA島根厚生連	59
JA岡山厚生連	61
JA愛媛厚生連	63
JA熊本厚生連	66

# 医療事業厚生連の取組



©みんなのよい食プロジェクト

# 【JAグループ役職員限定】自由診療による 新型コロナウイルス核酸増幅検査(PCR法・TRC法)の実施①

## JA北海道厚生連

2021年5月、北海道での感染者数が最多(当時)を更新し、PCR検査の需要拡大に伴い、様々なご支援をいただいた会員農協を対象にPCR検査の受入れを行いました。



検査キット

会員専用タブを作成しホームページにて受入2 -



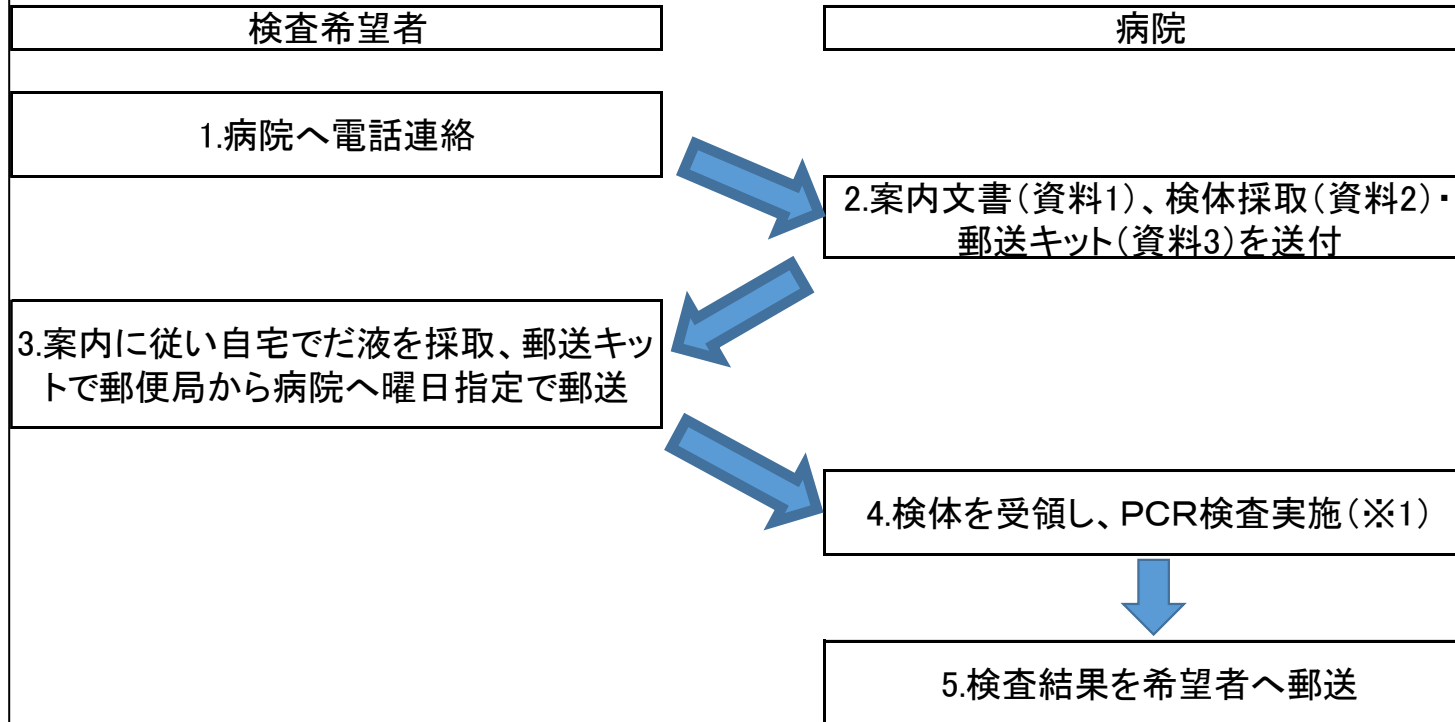
# 【JAグループ役職員限定】自由診療による 新型コロナウイルス核酸増幅検査(PCR法・TRC法)の実施②

## JA北海道厚生連

### 1. 自費検査の流れ

#### (1)PCR検査(唾液)

##### ①結果報告までの流れ



計 道内39JA（連合会・関係団体を含む）からの依頼 計2,487件の検査実績

# 医療体制がひっ迫している都府への看護師派遣

## JA北海道厚生連

全国で新型コロナウイルス感染拡大により看護師不足が続くなか、内閣府から派遣の要請があり、大阪府へ5名、東京都に2名の派遣を行いました。

いずれも旭川厚生病院からの派遣であり、クラスターを経て終息に向けて得た知識とノウハウを活かしたいと計40名以上の志願があり、その中から計7名の看護師を医療ひっ迫地域に派遣を行いました。



リモートによる結団式

令和3年5月17日～28日  
大阪府 看護師5名派遣  
令和3年9月6日～17日  
東京都 看護師2名派遣



大阪府派遣に携わった旭川厚生病院看護師5名

# 新型コロナウイルス感染症への取り組み

## JA秋田厚生連

JA秋田厚生連は、9病院中の8病院（かづの厚生病院、北秋田市民病院、能代厚生医療センター、秋田厚生医療センター、由利組合総合病院、大曲厚生医療センター、平鹿総合病院、雄勝中央病院）で新型コロナウイルス感染症患者の受入病床を確保している。

### <入院対応>

入院の受入患者数は実患者2,200名を超えており、秋田県内の各医療圏で要となっている。また、秋田県からの要請に応え、能代厚生医療センターでは、宿泊療養施設の役割を担う病床も確保し、陽性患者を受け入れている。



## ＜外来対応＞

発熱外来の設置に伴い、プレハブを併設するなど、感染対策に万全を期して患者対応を行っている。

## ＜ワクチン接種＞

病院職員には早期からワクチン接種を開始。また、ワクチン集団接種会場へのスタッフ派遣、高齢者施設等での巡回接種の実施、各病院での住民向けの個別接種を実施するなど、自治体と連携しながら感染拡大防止に努めた。



## ＜オンライン面会＞

感染拡大に伴い、入院患者との面会を制限したが、タブレット等を用いてオンラインで面会ができるようにした。





# 新型コロナウイルス感染症への取組み

## JA福島厚生連

入院対応

## 【新型コロナ陽性患者の受け入れ】

白河・塙・坂下の3病院で受入病床を確保。

## 外来対応

## 【発熱外来等の設置・運営】

福島県・地元行政からの要請を受け「帰国者・接触者外来」「地域発熱外来」を設置・運営するとともに、各病院で「専用外来」を設置。

## ワクチン接種対応

## 【新型コロナワクチン接種の協力】

地元行政等からの要請を受け、集団接種への職員派遣や個別接種、職域接種を協力対応。

# 「社会のため」病床割く



会津の病院 コロナ患者初の受け入れ

# 專門醫不在、態勢課題

県内での新型コロナウイルス感染症拡大防止に、道員会が最も重要なステップ④「感染拡大の指標となるモニタリング」を実施し、患者を受け入れていた「病院」に必要に迫られて病床を削減・閉鎖されてきた。感染患者が増えてきた。患者を受け入れていた「病院」に必要に迫られて病床を削減・閉鎖されてきた。患者を受け入れていた「病院」に必要に迫られて病床を削減・閉鎖されてきた。

関係者  
「支援が必要」

会津地方の病院、県立大正赤十字病院が新型コロナウイルス患者を受け入れることが出来た。新型コロナウイルスは「大型連休期間中の四日」よりよいペースで広がった。院長は時の中心線を振り返る。病院に組み入れられた後、連休後に準備を始めました。六月中旬の三日

度には全職員全体会議を開いた。拒否苦慮がなかった。云々。みなが社会的責任を自覚して承知したと聞くこととスタッフに感謝する。

入院病棟の二フロア（約半分の床使用）を使い、新型コロナ専用治療室を設定した。本業（入院患者・病室）で使用するため、

八床のち三十床を創いた。フロアの区分けを徹底し、他人入院患者との接触ないようにした。エプター、基盤コト患者専用とし、換気設備を増設した。

コロナ禍に携る看師の「意識確立を怠り、家庭への感念を懸念する愚問のため寛ま確保た。医師はがら通の診療しながらロテーションを組む。看師は皆六十のち十八人が専任で臨むといふ。一人し患者をけ入れた十三、この患者はに運別が、十四に二十

七日、十九に廿つ、そして十九に廿つに一人、六の入院患者は、週間を待たすに出来た。

病院の受け能力は、感染症、呼吸器、感染症の専門医は少ない。受けられのは、軽症患者にとま、院は、重症化に移した場合、他の病院に移すしかない」と明かす。

全体のスタッフ数は、コロナ禍と変わっていない。新型コロナ患者に人員が割外れる、が、異常外、ワークデック擁護を任はる増加する。一方で、それ

も、現時点、一般療の縮小なほ、いず一人が業務量増し、対応しを要する。過飽和だが、院は、自らが、同様に、情けとはいは、ない」と語る。の上で、「国民、社会のため」に、人が自らを、持て行動し、し、と導いた。

会津若菜、医師会失礼志意は、受け入れられなくなった。院の医療従事者は、負が、増す。疑いの、精神にも、が、増す。この、が、要。医療従事者、職難、さや、な、と訴えては、

福島民報（2021.5.20）  
※掲載：坂下厚生総合病院

# 新型コロナウイルス感染症への取組み

## JA茨城県厚生連

地域の公的医療機関として、感染者の入院受入（県内患者の約15%を受入）のほか、帰国者・接触者外来、診療・検査医療機関、発熱外来、ホテル回診、ワクチン接種等の役割を担い、地域に貢献。

### 【ダイヤモンド・プリンセス号からの感染者受入】

- 集団感染が発生し横浜港に停泊していたダイヤモンド・プリンセス号での感染患者を、次の3病院（いずれも感染症指定医療機関）で入院を受け入れ、未知のウイルスの脅威と闘った。

受入医療機関名	受入人数	受入期間
JAとりで総合医療センター	3名	R2.2.11～3.11
総合病院土浦協同病院	2名	R2.2.12～3.10
茨城西南医療センター病院	1名	R2.2.13～3.5



ICU（集中治療室）で対応する様子

# 新型コロナウイルス感染症への取組み

## JA茨城県厚生連

### 【県臨時医療施設への協力】

- 県内の医療体制がひっ迫する中、厚生連は県と協力し、なめがた地域医療センターの空き病床を提供して臨時医療施設(40床)を設置。(R3.8.25～9.30、R4.1.17～3.31)  
同施設では、高齢者や基礎疾患を有するなど重症化リスクのある軽症・中等症患者を短期入院させ、重症化を抑制する「抗体カクテル療法」を実施。  
スタッフは、厚生連、県立医療大、医師会等から派遣。

### 【ワクチン接種加速化への協力】

- 各医療機関での個別接種に加え、自治体の集団接種に協力。  
(例) なめがた地域医療センターは市の要請で集団接種会場となり、令和3年6月末までに約8,000回の接種を実施。
- JA茨城県中央会と調整し、県内JA職員等の職域接種に協力。  
⇒ 3回で延8,973名の接種を実施(R3.7.5～9.3、R4.4.7)



ワクチン接種の様子



# 新型コロナウイルス感染症への取組み

## JA茨城県厚生連

### 【病院における感染対策の事例】

- 総合病院土浦協同病院では次のとおり感染対策を徹底。 ※令和2年8月末時点の対応を掲載
  - ◆ 外来患者への対応  
24 時間、病院への入口を一箇所に限定。正面玄関ではサーマルカメラで体温モニタリングを実施。問診を行い、問題となった方は別部屋で対応、場合によっては発熱外来で診察。
  - ◆ 入院患者への対応  
予定入院：入院前 10 日以内でのPCR検査を依頼。入院 2 週間前程度から体温測定などの健康チェック。入院日は、問診と健康チェックを総合的に判断し、危険度に応じて部屋を決定。  
緊急入院：問診で危険度のレベル分けを実施。入院は原則個室で対応、直ちにPCR検査により感染の有無を確認。
  - ◆ 面会への対応  
原則として外部からの面会は禁止。荷物の受け渡しも家族のみに限定し、病棟入口で荷物を病棟スタッフへ手渡す方法を採用。
  - ◆ 職員への対応  
体温測定を含めた健康チェックを実施。  
医療者として自覚を持った行動（外出や旅行等の自粛への協力）。  
県外への外出などについては届出の提出などの対応を実施。



正面玄関にサーマルカメラを設置

# 新型コロナウイルス感染症への取組み①

## JAかみつが厚生連 上都賀総合病院

### 【県西医療圏における受診・入院相談】

- 県西保健所と連携し、医療圏内外のCOVID-19患者を積極的に受け入れ、延べ900名以上の入院患者を対応している。

### 【臨時医療施設開設への協力】

- 栃木県臨時医療施設開設に際し、従事医療スタッフの指導等に協力した。（現地指導・動画作成）



# 新型コロナウイルス感染症への取り組み②

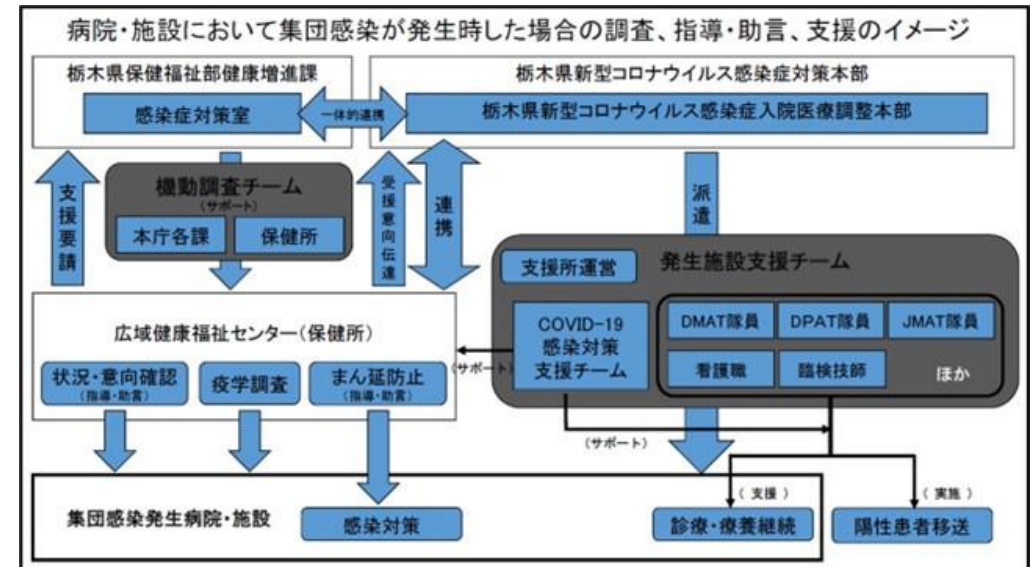
## JAかみつが厚生連 上都賀総合病院

【地域の高齢者施設・医療機関の感染対策指導に協力】

- 栃木県・保健所・看護協会等の要請に応じ、県内の高齢者施設や医療機関へ感染対策指導のためスタッフを派遣した。

【ワクチン接種推進のため集団接種を実施】

- かかりつけ患者へのワクチン接種のみならず、鹿沼市と連携し市内の小中高生（12～17歳）や教員などへの集団接種を実施した。





# 新型コロナウイルス感染症への取組み①

## JA佐野厚生連 佐野厚生総合病院

### 「検疫チーム」の立ち上げ

- 2020年5月、多職種による「検疫チーム」を立ち上げ、発熱者と他の患者さんが交わらないよう正面玄関入口等のゾーニングを行いました。



検疫チーム

### 「遺伝子検査チーム」の立ち上げ

- 2020年5月、「遺伝子検査チーム」を立ち上げ、予定入院患者に対するLAMP検査を開始しました。
- 5月からは全予定麻酔科依頼手術患者に、7月からは全手術患者、10月からは全予定入院患者に対し検査を実施しています。



遺伝子検査チーム

# 新型コロナウイルス感染症への取組み②

## JA佐野厚生連 佐野厚生総合病院

### 新型コロナワクチン接種への協力

- 行政(市・県)より委託を受け、新型コロナワクチン接種を開始しました。  
➢ 2021年3月1日から2022年11月30日までの期間で17,646件実施しています。
- 2022年6月、地元の新聞「佐野市民新聞」に、市民に新型コロナワクチン接種を推奨する記事を掲載しました。



↑新型コロナワクチン接種  
の受付風景

→新型コロナワクチン接種  
推奨記事



### 看護部における感染対策実習

- 実際にマスクやエプロンの着脱方法などの実技講演実施。
- 病院見学を実施し、院内の様々な場所で実際に働いている看護師と質疑応答を実施。
- 病院見学後、2～3年目の看護師がグループに加わり座談会を実施。



実技講演の様子



# 新興感染症訓練

## JA神奈川県厚生連 相模原協同病院

### 保健所・連携医療機関と合同の新興感染症訓練

- 相模原市保健所、近隣連携医療機関7病院と合同で新興感染症訓練を実施。
- 新興感染症に関する講義や防御具の着脱演習、患者受入導線の院内ラウンドを実施。
- ZOOM参加によるハイブリッド形式で訓練を実施。



防御具の着脱演習の様子



# 感染対策周知

## JA神奈川県厚生連 伊勢原協同病院

### 院内・院外に対する感染対策の周知

- 院内感染対策委員会の開催

伊勢原協同病院ではコロナ禍以前から、医師・看護師・医療技術部など多職種の職員が参加し、院内の感染対策の方向性を決める院内感染対策委員会を開催。元々月1回の頻度で開催していたが、コロナ禍以降、必要があれば臨時で月数回開催し、柔軟な対応ができるよう体制を構築。

- 認定看護師研修会での感染対策等の職員への周知  
(2020年7月、12月)

伊勢原協同病院に在籍する感染管理認定看護師2名が、院内職員向けに研修会を開催。COVID-19の感染経路や潜伏期間等の概要の解説や、感染対策について説明。

- JA健康寿命100歳プロジェクト講演「分かりやすい感染対策のポイント」の実施(2021年7月)

JA健康寿命100歳プロジェクトの取り組みの一環として、JAはだので講演を実施。感染管理認定看護師が講師を務め、組合員向けにCOVID-19の感染対策のポイントを解説。



## JA神奈川県厚生連 伊勢原協同病院

### コロナ対応

- 新型コロナワクチンのJA職域接種の実施(1～3回)

近隣のJA役職員とその家族を対象に、新型コロナワクチンの接種を実施。

- 発熱外来の設置

発熱外来を設置し、有症状者に対しコロナ検査を実施中。



# 新型コロナウイルス感染症への取り組み

## JA長野厚生連

### ●新型コロナウイルス陽性患者受け入れ

JA長野厚生連では、9事業所11病院で新型コロナウイルスの病床を確保し、令和4年12月末までに、3,222人の陽性者の受け入れを行っている。病床使用率については、確保病床数(長野県下557床の内最大105床確保)に対し、ピーク時は140%を超える日もあった。

### ●ワクチン接種の実施

JA長野厚生連9事業所において、地元行政からの要請を受けながら、令和4年12月末までに、233,116人の接種を行っている。



医師による問診

# 新型コロナウイルス感染症への取り組み

## JA長野厚生連

### ●JA長野県ビルワクチン職域接種の実施（長野松代総合病院）

政府は新型コロナワクチン接種に関する地域の負担を軽減し、接種の加速化を図るため、職域単位でのワクチン接種を開始した。  
 JA長野県ビルにおいてもJA役職員の感染リスクの低減化に向け、JA長野県ビル・地元JA・各連合会等に職域接種を進めていく方針となり協力を行った。

回数	接種日				合計
第1回目	R3.9.7 296人	R3.9.10 281人	R3.9.14 274人	R3.9.17 183人	1,034人
第2回目	R3.10.5 291人	R3.10.8 281人	R3.10.12 275人	R3.10.15 184人	1,031人
第3回目	R4.5.27 221人	R4.6.3 225人	R4.6.17 182人	—	628人
職域接種実施者総合計					2,693人



JA長野県ビルでの職域接種の様子



# 新型コロナウイルス感染症への取組み

## JA新潟厚生連

JA新潟厚生連では、新型コロナ陽性患者の受入、ワクチン接種の実施等新潟県内での新型コロナウイルス感染症への対応として様々な役割を担っている。

### <入院対応>

JA新潟厚生連の10病院で、新型コロナ陽性患者の受入病床を確保。延べ1,800名以上の入院患者の受入を行った。JA新潟厚生連で確保した受入病床は新潟県内の受入病床の約26%(最多確保時)となっている。

### <外来・ワクチン対応>

新潟県や地元行政から要請を受け、10病院で帰国者・接触者外来を設置。また、15施設で新型コロナウイルス感染症のワクチン接種を延177,588人に実施。

### <看護師派遣>

医療提供体制が逼迫している大阪府に対して、令和3年5月24日から6月2日まで2名の看護師を派遣した。



<ワクチン接種の様子>

# 新型コロナウイルスワクチン接種

## JA富山県厚生連

- 厚生連高岡病院・厚生連滑川病院では、職員・高齢者・一般住民を対象に新型コロナウイルスワクチン接種を行っています。
- 接種会場では、受付・予診票確認・問診・注射・誘導などに担当を分担し、各部署より協力して人員を配置し、円滑かつ安全にワクチン接種が行われるように取り組んでいます。
- 接種された方からのねぎらいの言葉を一部紹介します。



皆さんのおかげ  
でワクチンを受  
けられた

誘導がお見事  
だったね！

副反応が出た時には  
受診してよって言  
われて安心しました

病院は広いから混雑  
した感じもなくス  
ムーズに受けられた

# 行政と連携したコロナ受入訓練の実施

## 岐阜県厚生連 中濃厚生病院

### 行政等との受入訓練

- 圏域内の保健所および医療機関とともに、新興感染症を疑う場合の受入訓練を行いました。
- 第1種感染症指定医療機関のチームを招き、指導していただきました。
- 連携をスムーズに行うため、電話での連絡・患者の移送、PPEの着脱、実際の感染症病床での動き方、検体の引き渡し方法等の実働訓練を実施しました。
- 終了後の意見交換会で、地域での連携について検討を行いました。



保健所・他病院との合同受入訓練



意見交換会



# 乳幼児ワクチン接種の実施

岐阜県厚生連 岐阜・西濃医療センター 揖斐厚生病院

## 乳幼児ワクチン接種の実施

- 対象：揖斐郡 3 町（揖斐川・池田・大野）の住民、生後 6 か月以上 4 歳以下。
- 申込：各町へ申込みを行い、町にて接種者名簿を取り纏め、病院へ提出。
- 実施：接種者名簿に基づき、午後より小児科外来にて実施。



乳幼児ワクチン接種受付



# ドライブスルーを活用した検査の実施

岐阜県厚生連 東濃中部医療センター 土岐市立総合病院

## 地域外来・検査センター設置

- 令和2年4月30日 岐阜県と設置運営委託業務契約締結  
【土岐医師会・多治見市医師会と協力】

目 的：地域の医療機関を受診した発熱等の症状のある患者に対し、新型コロナウイルス感染症の検査を速やかに実施できる体制の確保。

運 用：各医療機関で、医師が新型コロナウイルス感染症の検査が必要と判断した場合に、専用の紹介状にて検査センターへ紹介。  
検査後、患者及び紹介元医療機関へ結果を報告。

検査方法：ドライブスルーによる検査の実施。  
【LAMP法によるPCR検査】



ドライブスルーによる検査風景

# 新型コロナウイルス患者受入とワクチン接種の実施

## JA静岡県厚生連

### 【発熱外来の実施、新型コロナウイルス感染症患者の受入】

- 感染症患者増大時の発熱外来の実施。
- 県下四病院で病床を確保し、入院患者の受入を行っている。

新入院患者数

（令和3年度 220人、令和4年度上半期 345人）

### 【職域接種への対応】

- JA役職員およびその家族に対し、県下4会場で計3回の職域接種を実施した。

1回目接種 4,742人

2回目接種 4,736人

3回目接種 3,465人



ワクチン接種の様子

# コロナ禍の戦略的広報

## JA愛知厚生連

### 情報発信の強化

- 広報誌のリニューアル
- SNSの開設
- Webサイトのリニューアル
- テレビ・新聞等へのメディア露出強化
- 愛知県大規模集団接種会場の運営

事業要覧



職員向け広報誌



外部向け広報誌



Webサイト



SNS



JA記者会でのリリース



### 新型コロナ対応を総括する広報活動

- 2022年3月27日（日）「中日新聞」別折広告
- 愛知県全域で約127万世帯へ配布（県内世帯数約4割）

#### ブラケット版4ページ構成

表紙 病院長インタビュー  
中面 社会情勢および本会の取り組みの  
時系列、写真、専門職インタビューまとめ  
背表紙 代表理事理事長挨拶、  
地域医療を守るための決意

2022年度  
Webサイト・SNS・  
各広報誌で「After story」  
として専門職インタビュー  
全文を順次公開中。

中日新聞 別折広告



Webマガジン



広報誌





# コロナ禍の戦略的広報

## JA 愛知厚生連

中期計画の経営改善策の3本柱として「戦略的広報の実施」に取り組んでいます。

本会の取り組みを地域住民および医療関係者・行政などに理解いただくことで本会および8病院への認知度・信頼感を高めることを目的としています。

### 情報発信の強化

- 各広報誌のリニューアル
- SNSの開拓 (Instagram・Facebook・LINE)
- Webサイトのリニューアル (採用ページの強化・With Magazineの新設)
- テレビ・新聞等へのメディア露出強化 (JA記者会でのリリース強化)
- 愛知県新型コロナワクチン大規模集団接種会場の運営 (愛知県との連携強化・メディア露出強化)

#### 事業要覧



#### 職員向け広報誌



#### 外部向け広報誌



#### Webサイト



#### SNS



#### JA記者会でのリリース強化



#### 愛知県新型コロナワクチン大規模集団接種会場の運営



# コロナ禍の戦略的広報

## JA愛知厚生連

### 新型コロナ対応を総括する広報活動

- 2022年3月27日（日）「中日新聞」別折広告
- 愛知県全域で約127万世帯へ配布（県内世帯数約4割）

#### ブランクセット版4ページ構成

表紙 病院長インタビュー  
 中面 社会情勢および本会の取り組みの  
 時系列、写真、専門職インタビューまとめ  
 背表紙 代表理事理事長挨拶、  
 地域医療を守るための決意

2022年度  
 Webサイト・SNS・  
 各広報誌で「After story」  
 として専門職インタビュー  
 全文を順次公開中。

#### 中日新聞 別折広告



#### Webマガジン



#### 各広報誌



# 三重県の要請に応え、認定看護師を派遣

## JA三重厚生連

### 県の感染制御チームへ感染管理認定看護師を派遣

- 2022年6月以降、高齢者施設や医療機関において多くのクラスターが発生。
- 高齢者施設の職員が複数感染して業務継続が困難となり、支援要請が発生。県は支援体制の強化を図るため、厚生連に派遣要請。
- 各病院の感染管理認定看護師が、県庁の対策本部で感染制御チームの一員として県職員らと協働。
- 施設からの相談対応、クラスター発生施設での現地調査や感染対策に関する指導を行い、高齢者施設の業務継続を援助。





# 地域と連携したワクチン接種の実施

## JA三重厚生連 三重北医療センターいなべ総合病院

### 行政、民間企業、厚生連の三者連携によるワクチン接種

- いなべ市や地元鉄道会社などの民間企業と病院が連携して、円滑な接種体制を構築し、毎日500人のワクチン接種を実現。
- いなべ市職員をはじめ、保健師や事務担当、交通整理員など総勢約50人体制で対応。
- 交通手段がない高齢者にも対応するため、コロナ禍で稼働していなかった観光バスを送迎用バスとして活用。
- バスガイドが車内で接種を受ける際の注意事項などを伝え、病院に到着すると受付や問診、接種など一連の動きの流れに沿って案内。



#### 【バス出動台数】

- 1回目・2回目接種  
(2021年5月24日～8月11日)  
延べ465台  
(大型326台、マイクロ139台)
- 3回目接種 (2022年2月18日～4月8日)  
延べ205台  
(大型143台、マイクロ62台)

# 新型コロナウイルス感染症への取組み

## JA広島厚生連

JA広島厚生連では、新型コロナ陽性患者の受入、ワクチン接種会場への人的支援等、広島県内での新型コロナウイルス感染症への対応として、様々な役割を担っている。

### <入院対応>

JA広島厚生連3病院（尾道総合病院、吉田総合病院、広島総合病院）で、新型コロナ陽性患者の受入病床を確保。  
延べ1万名以上の入院患者の受入を行った。

### <外来対応>

帰国者・接触者外来、発熱外来を設置し、患者対応を行った。



<検査の様子>

## <小児へのワクチン接種>

自治体からの要請を受け、5歳から11歳の子どもを対象として、吉田総合病院にて、ワクチンの集団接種を行った。



<接種会場の様子>

## <看護師派遣>

医療提供体制が逼迫している大阪府に対して、令和3年5月14日から5月27日まで看護師1名を派遣した。

## JA山口厚生連 長門総合病院

地域の感染対策水準向上を目的に令和2年に設置。当院のICTが**保健所と共同して**地域の病院・施設等への感染対策を行っている。

### 【今年度の主な実績】

- クラスター発生施設への支援  
→該当施設へ訪問し感染対策指導（11施設）
- 地域の診療所への支援  
→個人防護具の着脱訓練（14施設42名参加）
- 訪問看護、介護事業所への支援  
→患家訪問時の感染対策講習（80名参加）



防護具の着脱訓練



【保健所と共同して講習会開催】  
（左から当院ICT、保健所地域保健班、当院ICN）



# 新型コロナウイルス感染症への取組み

## JA徳島厚生連

### 【阿南医療センター】

#### 院内感染対策研修会の開催

##### ○スタンダードプリコーションの周知徹底

- ・全職員を対象に、定期的に研修会を開催している。
- ・基本的な対策の理解に留まらず、実践への意識付けを目的としている。
- ・今回は、個人防護具の正しい使用例並びに、その目的や必要性についての再認識に主眼を置いた。
- ・研修会時点の県内の感染状況及び、自院の対応方針について共有を行った。



### 【吉野川医療センター】

#### 地域医療機関と合同訓練

##### ○新興感染症疑い症例対応と新型コロナウイルス感染症対応の現状課題

- ・現地参加とWEB参加のハイブリッド方式による、ドライブスルー方式での検体採取の実演、防護衣の着脱方法、感染対策ストレッチャーの取扱い等実践的な訓練を行った。
- ・現在、新型コロナウイルス感染症対応を行っていない医療機関において、今後必要となるであろう手技について、従事者が新興感染症にかからない、広げないよう細かな点に注意し、訓練を行った。
- ・今後もアップデート・アップグレードし定期的に開催する。



ドライブスルー検査の実演

# 新型コロナウイルス感染症への取組み

## JA徳島厚生連

### 【阿波病院】

#### 新型コロナワクチン接種体制支援事業への協力

- 阿波市との連携により新型コロナワクチン接種を実施
- スムーズな運用。

- ・職員の配置を工夫し、一カ所で時間がかかり過ぎないようにする。
- ・接種の流れや、接種後の注意点などを言葉だけでなく、文書も用いて、より理解しやすく説明。



### 【徳島県農村健康管理センター】

#### 保健師による健康講話

- JA女性部グループを対象に「新型コロナウイルスと戦う」と題して健康講話を実施  
(JAアグリあなん新鮮とれとれ市総会より要請)

- ・日常生活の中で出来る感染予防対策として、免疫力を高めるための食事や生活習慣について説明。
- ・コロナ禍で受診率が低迷する現状と健康診断の大切さを伝え、当センターの利用促進を案内。
- ・ワクチン接種状況も含めた、本県における新型コロナウイルス感染症に関する情報提供。

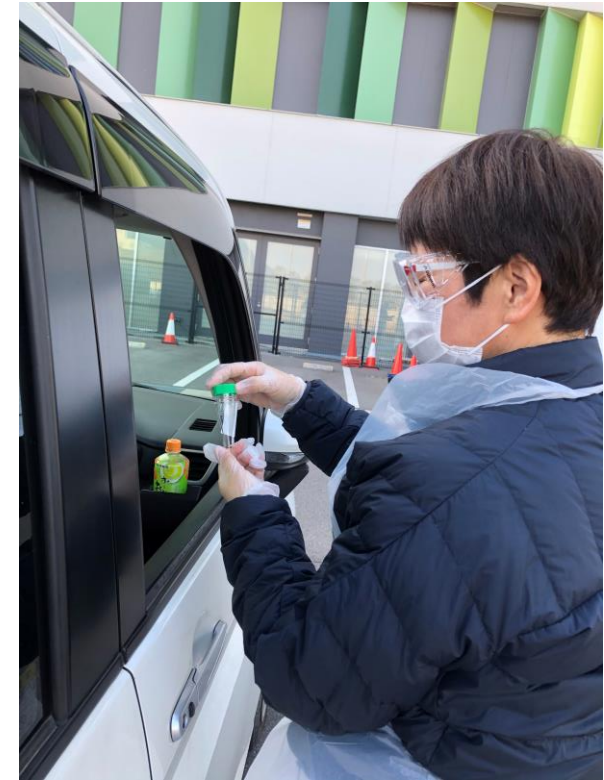
# 新型コロナウイルス感染症への取り組み

## JA香川厚生連 屋島総合病院

### 地域とともにあゆむ病院へ

#### 【これまでのあゆみ】

- 2020.04.01 帰国者・接触者外来を設置。
- 2020.08.11 疑似症患者向け病床7床確保し、香川県より新型コロナウイルス感染症疑い患者受入協力医療機関の指定を受ける。
- 2020.09.02 JA香川県新型コロナウイルス感染症検査依頼受入開始。
- 2020.10.26 香川県診療検査医療機関の指定を受け、発熱外来を開始。
- 2021.01.08 市内老健施設にて大規模クラスター発生。入所者のトリアージのため当会所有のCT健診バス派遣。また高松市長の要請により、感染管理認定看護師および看護師を老健施設へ派遣。
- 2021.07.04 地域住民のための新型コロナウイルスワクチン接種開始。
- 2021.08.01 新型コロナウイルス感染症重点医療機関の指定を受け、4床を即応病床に転換し、本格的に陽性患者の受入れを開始。
- 2022.10.01 即応病床を1床追加し、計5床で運用開始。



車内での検体採取の様子



# 新型コロナウイルス感染症対策への取り組み

## JA香川厚生連 滝宮総合病院

### 【発熱外来、入院設備の整備】

- 発熱外来 平日予約枠：一般30名、小児30名  
時間外対応あり
- 陰圧テントの設置
- 重点医療機関として専用病床6床確保
- CT検診車を利用した、COVID-19患者のスクリーニング診療

### 【地域支援等】

- 高齢者施設でのトリアージ診療（CT検診車活用）
- クラスター発生施設への医師・ICNの派遣
- 地域住民集団ワクチン接種、PCRセンターへの医師・看護師の派遣
- J A グループ香川の職域接種実施



陰圧テント



CT検診車



# JA高知病院におけるコロナへの取り組み

## JA高知県厚生連

- コロナ病床の確保
  - 1病棟をコロナ専用病棟とし、妊婦を含めた要請患者の受入を実施
- コロナワクチン接種への協力
  - 2021年3月より地元行政と協力しコロナワクチン接種を開始。
  - 医療従事者やエッセンシャルワーカーをはじめ、5～11歳の小児を含む地域住民などへワクチン接種を実施した。



コロナ病棟の食事風景



消防職員への優先接種

# 大分県厚生連鶴見病院におけるコロナ対策

## JA大分厚生連

- 出入口での体温測定と手指消毒
  - 入館時にサーモグラフィーと温度測定器にて体温の確認、手指消毒を実施
- マスク着用の依頼
  - 入館される皆様には必ずマスク着用を依頼
  - お忘れの方向けにマスク自動販売機を設置
  - 職員はフェイスシールドも着用
- 職員教育
  - 患者さんと接する際はゴーグルを着用し、職員は日頃より感染対策を徹底



サーモグラフィー  
(正面玄関)



サーモグラフィー  
(立体駐車場)



手指消毒



マスク自動販売

# 大分県厚生連鶴見病院におけるコロナ対策

## JA大分厚生連

- 緩和ケア病棟14床を休床し、感染症病棟として運用
- 待合室の3密回避
  - 診察や検査の待合のレイアウトを変更、長椅子は使用方法も掲示
  - 職員が毎日定時に消毒を実施
- 窓口対策
  - 窓口にパーテーションを設置
- 発熱外来のリニューアル
  - 診察の順番が来たら専用の待合に案内
  - 医師とアクリル板で隔てられた診察室にてマイクとスピーカーを使用した診察を実施
  - 他の患者さんとの交差を避け、診察や検査を実施
  - 診察が一名終わるごとに、診察室の除菌作業を実施



感染症病棟



待合室の3密回避



受付窓口（パーテーション）

# 鹿児島厚生連病院から東京都へ看護師派遣

## JA鹿児島県厚生連

鹿児島厚生連病院では、9月～10月にかけて約1か月間、新型コロナウイルスの感染拡大で医療体制が逼迫している東京都へ看護師を派遣しました。

東京都への派遣は、農水省から「JA全厚連へ要請があり当院が協力を申し出たもので、板橋区にある「豊島病院（酸素ステーション）」で主に中等症の患者さんの看護業務に従事しました。



派遣を前にした壮行会では、徳重院長は「東京は逼迫した状況で十分な医療が提供されていないと聞く。医療者として困っている人々の助けになってほしい」と激励しました。

派遣される西田師長は、「これまでも感染予防やワクチンの接種などに取り組んできた。経験や知識を現場で生かし、東京で頑張りたい」と力強く決意表明をしました。



# 新型コロナウイルス感染症への対応

## JA鹿児島県厚生連 厚生連病院

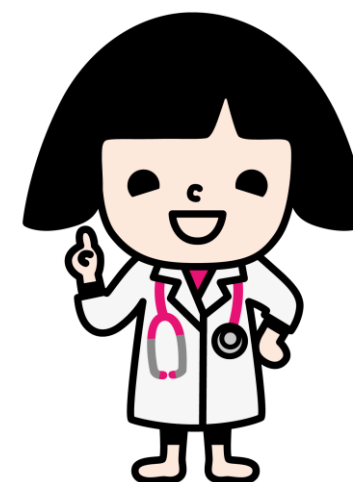
### ○主な取り組み

- 2020年 3月 帰国者・接触者外来の開設
- 2020年 7月 感染者の入院受入の開始  
ドライブスルー形式のPCR検査を開始
- 2020年10月 新型コロナウイルス感染症疑い患者  
受入協力医療機関の指定
- 2020年11月 診療・検査医療機関Aの指定
- 2021年 2月 新型コロナウイルス感染症重点医療機関へ指定変更
- 2021年 5月 新型コロナウイルス受入病床を4床から8床に増床  
新型コロナウイルスワクチン接種の開始
- 2021年 6月 新型コロナウイルス感染症受入稼動病床をHCUへ変更
- 2021年 8月 新型コロナウイルス受入病床を8床から14床に増床



ドライブスルーPCR検査

# 健康管理厚生連の取組



©みんなのよい食プロジェクト

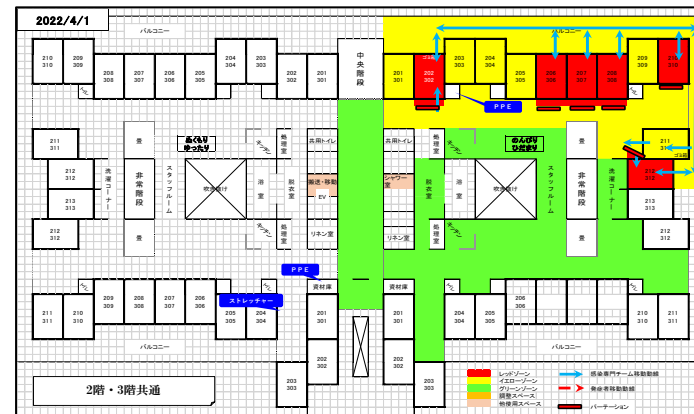
# 新型コロナウイルス感染症への取り組み

## JA岩手県厚生連

### 介護老人保健施設における新型コロナ感染への対応

#### 【ゾーニング】

- レッド、イエロー、グリーンでゾーニング。感染専門チームの移動動線を明確化。
- 陽性者、濃厚接触者の居室は、イエローゾーンでサンダルに履き替え入室。居室へ入室後は窓から退室。



ゾーニングの実施



食事の提供

#### 【食事提供】

- 濃厚接触者の食事は、お盆には袋をかぶせて提供。
- 濃厚接触者の使い捨て容器は、各居室に置いてるゴミ箱に袋ごと捨てる。



- 45 イエローゾーンで履物を履き替え



陽性者が受診する際の車の様子



# 新型コロナウイルス感染症への取組み

## JA群馬厚生連

### 介護施設におけるコロナ対応

- 特養入居者及び、職員へのワクチン接種について
  - 施設内で全員実施(4回目まで完了)
- 感染者が出た場合の対応物資の事前調達について
  - ガウン、マスク、アルコール消毒剤、使い捨て食器、使い捨て食事用エプロン、使い捨ておしりふき、清拭剤などを1週間分を確保
- マニュアル作成
  - 新型コロナウイルス感染症対策マニュアル



調達した対応物資



# 新型コロナウイルス感染症への取組み

## JA群馬厚生連

- 施設内制限について
  - ガラス越し面会の実施
- 感染発生した場合について
  - 利用者
    - ・全利用者抗原検査の実施
    - ・全員個室居室での対応
    - ・健康観察の実施
  - 職員
    - ・ユニット内全職員抗原検査の実施
    - ・フェイスシールド及びガウン着用
    - ・共有スペースへの立ち入り禁止
  - 陽性職員の復帰時は、当日抗原検査を実施、陰性確認後、復帰とする
  - 職員が濃厚接触者の場合についても、抗原検査ではなく、PCR検査を実施



ガラス越しにPHSを使用し、施設利用者と家族が面会

# 安全安心に受診いただける環境整備

JA千葉厚生連

## 時間予約制等による感染症対策を実施

- 受付時に検温。数値を受付名簿に記入（記入は令和4年3月まで実施）
- 密を避けるために時間予約制に。時間の案内文書を資材とともに送付
- 心電図や腹部超音波検査等で胸元・お腹等を覆うタオルを持参するよう受診者に依頼

健康診断の会場では、消毒や換気を行うなど、感染防止対策に努めています。  
みなさまへ 【ご協力をお願いいたします】

次に該当する方は、受診をご遠慮ください。  
● 受診時に発熱症状（発熱、咳、呼吸困難、全身倦怠感、頭痛、鼻汁、鼻閉、咽痛）や関節・筋肉痛、下痢、嘔気、嘔吐、味覚障害、嗅覚障害のある方、及び受診日前の7日間以内にこれらの症状があった方  
● 新型コロナウイルスに感染している方、または感染者と濃厚接触（最終接触等）してから5日以内の方

**不織布マスクの着用**をお願いします



健診や、スタッフから指示が無い場合は、外さないでください。

**検温の実施と手指消毒**をお願いします



受付前に手指の消毒をし、検温のご協力をお願いします。

**密集・密接の防止**



お話を控えていただき、出来る限り一定距離を保ってください。

**換気**を実施しています



外気温が低い季節では室温が下がるため、カーディガン等羽織るものをご用意ください。

**機器の消毒**を  
検査ごとにしています



消毒が終わった後、スタッフが呼び取るまでお待ちください。

**時間予約制**を取らせていただいています



会場が混雑しないよう、予約時間までお待ちください。

■検査により胸元を出すことがあります。  
胸元やお腹等を覆うことができる**タオル**をご持参ください。



〈心電図検査〉



〈腹部超音波検査〉

■X線検査を受ける場合は、無地のTシャツを着用し、ボタンや金具のついていない下着を着用してください。

JA 千葉厚生連

## 予 約 票

— JA 集団健診を受診される皆様へ —  
(本紙を健診の際に必ずお持ち下さい)

この度は、JA 集団健診にお申込みをいただき、誠にありがとうございます。  
新型コロナウイルス感染症対策として、健診会場の混雑を避け、皆様に安心して受診いただけるよう予約時間制といたしましたので、ご理解とご協力の程よろしくお願い申し上げます。

〇〇 〇〇様の予約時間


6月17日

〇時 〇分

◎予約時間以外での来場はご遠慮下さい。  
◎予約時間より早く来場された場合は、お待ちいただけます。  
◎予約時間に、すぐ受診できることを確認するものではありません。  
会場の状況により、お待ちいただく場合もございますので、予めご了承ください。

\*\*\*\*\* ◆3つの密を避けましょう◆ \*\*\*\*\*

換気の悪い  
**密閉空間**




健診会場では定期的に換気を行います。

大勢がいる  
**密集場所**



予約時間制で会場の人数を制限します。

間近で会話する  
**密接場面**



コーナーによりパーティションを設置します。

# 安全安心に受診いただける環境整備

## JA千葉厚生連

- 各コーナーにパーテーションを設置。
- その他、基本的な感染対策を実施し、健診・事後指導を実施



設置されているパーテーション

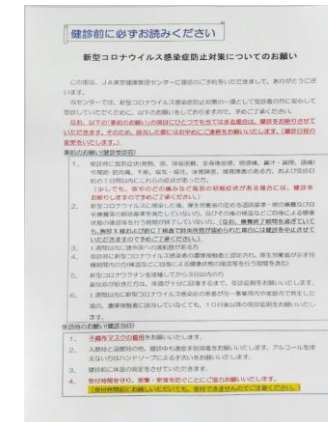


# 人間ドック実施時におけるコロナ対策

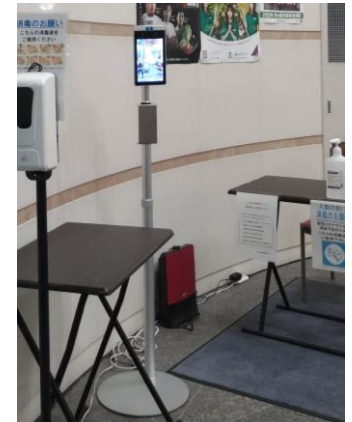
JA東京厚生連

安心・安全にご受診いただけるように、受診環境の確保に努めています。

- マスク着用を原則
  - 受診者、健診施設スタッフ相互の安全確保のため、施設内では不織布マスクの着用を依頼
- 受診者の健康状態の確認
  - 入館後、速やかに体温測定・新型コロナウイルス感染症防止対策問診票・本日の体調確認を記入していただき、問診で体調確認を実施
- 受診者間の距離の確保
  - 「密集・密接」を避けるため、受診者間の距離を確保



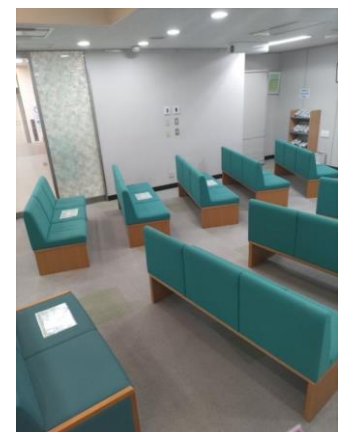
健診資料にて事前通知



体温測定



ロビー



待合スペース



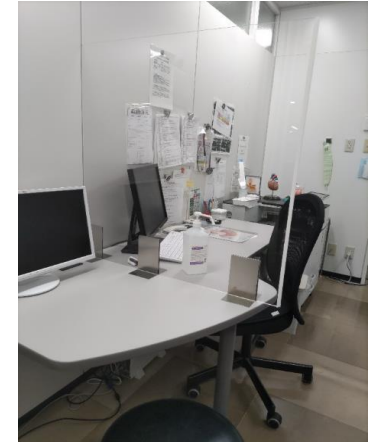
# 人間ドック実施時におけるコロナ対策

## JA東京厚生連

- 受診者とスタッフの距離の確保
  - 対面で話す際の距離の確保
  - 抗ウイルスシート・パーテーションを設置
- 空気感染対策
  - ストリーマ除菌ユニット、空気循環式紫外線洗浄機等を設置
- 予約受付時間(3部制)
  - 密集・密接を防ぐため予約受付時間を3部制に分散
- アルコール手指消毒の励行
  - 各階・手指消毒用アルコールの設置
- 環境衛生
  - 抗ウイルスシート・抗ウイルスシールの設置



抗ウイルスシート  
(総合受付)



パーテーション  
(診察室)



ストリーマ  
除菌ユニット  
(各フロア)



空気循環式  
紫外線洗浄機  
(ロビー)

# 人間ドック実施時におけるコロナ対策

## JA東京厚生連

### ● 緊急時の対応

- 受診者に肺CTで、肺炎像が認められた場合、当該受診者を個室へ案内し、読影医師から状況を説明したうえで、人間ドックを中止。受診者と相談し、近隣医療機関の受診を予約。
- 受診者の移動経路を確認し、消毒を実施するとともに、職員の濃厚接触の可能性について判断。受診者より、医療機関受診後の結果を確認。

### ● 健康診断項目ごとに留意している事項

- 検査機器等については受診者の体が触れる部分を受診者ごとにアルコール消毒液等で清拭
- 内視鏡検査については日本消化器内視鏡学会の指針を尊重し、感染防止対策を徹底
- 結果説明にあたっては適切な距離の確保等を行うとともに、説明資料等を工夫し、結果説明を効率化

< 内視鏡検査 >



PPEの着用

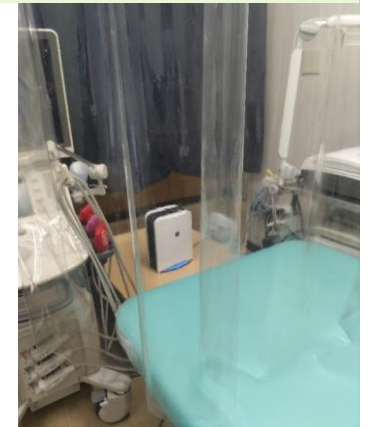


飛沫対策吸引装置

< 超音波検査 >



ビニールカーテン  
の設置



空気清浄機  
の追加設置

# 新型コロナウイルス感染症への取組み

## JA山梨厚生連

### 病院を持たない厚生連として予防に重点を置いた活動の実施

- 感染症拡大防止策を徹底した健診の実施と情報発信
  - 感染防止対策を徹底した人間ドック、施設内健診、巡回健診の実施
  - 健康を守る活動を止めない方策の展開
- ① 巡回健診の休止時に施設型での代替健診実施(2020年4月)
- ② 感染症の再拡大に備えて施設型健診の受け入れ枠を拡大(午前20名、午後10名追加)(2020年7月)
- ③ 予約不要の「クイック採血」を開始(2020年8月～)
- ④ 感染予防の適切さを図る指標として新型コロナ抗体検査を早期に導入(2020年7月)
- ホームページ等による感染予防対策の発信



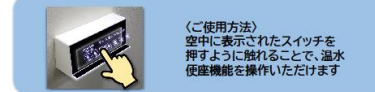
検温・体調確認問診の様子



飛散防止スクリーンの設置

#### 空中スイッチトイレリモコン 設置のお知らせ

「空中スイッチ」は、ボタンに直接触れずに  
リモコン操作ができるシステムです



(お問い合わせ先) 株式会社村山開発 FPIプロジェクト事務局  
連絡用メールアドレス fpi@murakami-kaimido.co.jp

非接触スイッチの設置



CO2センサーの設置



# 新型コロナウイルス感染症への取組み

## JA山梨厚生連

- 最前線の医療関係者への応援メッセージ、ひとりひとりが感染対策を継続することの大切さを打ち出したメッセージの発信
    - センター看板に「続けていこう、ひとりひとりが、今できること。」看板設置（2020年5月）
    - 主要幹線道路に隣接する近隣企業本社屋外サイネージで応援メッセージを放映（2020年5月～6月）
    - 標語「コロナに負けない、がんにも負けない。」をセンター看板に掲示（2020年10月、がん検診啓発月間取組み）
  - 発熱外来、自費による感染確認検査の実施
    - 2020年2月27日～検診車で有症状者の診療を開始、10月～行政検査としてドライブスルー方式、プレハブでのPCR、抗原定量検査を開始
    - JA役職員をはじめ、地域住民、利用企業・近隣の教育施設の職員などを積極的に受け入れ
  - 県内JAにマスク・消毒液を提供
    - 感染拡大とともに入手が困難となった感染防御品を本会から提供し、感染拡大の未然防止に取り組む
- 54 -



広報誌に掲載したメッセージ



# 新型コロナウイルス感染症への取り組み

## JA山梨厚生連

### 新型コロナワクチン接種促進への全面協力

- 県・JA・本会が連携して行う「JA巡回接種」を実施
  - 県下8JA10会場で組合員・地域住民を対象にワクチン接種を実施
- 所在する市の個別接種への協力
  - 個別接種医療機関として地域住民のワクチン接種を実施
- 健診受託3市町のワクチン集団接種に協力
  - スタッフの派遣を行い、会場運営の補助を行うなど行政の取り組みに協力
- JAグループ役職員のワクチン接種を早期実施
  - JAにおける共選や訪問時などの感染対策として、組合員に安心して利用いただけるよう職域におけるワクチン接種を早期に実施

県内のJAを会場にワクチン接種を実施します!

## JA巡回接種

ご案内

**対象者・使用ワクチン**

- 県内在住の18歳以上で、新型コロナワクチンを初めて接種される方
- 使用ワクチン: 武田/モデルナ社製

**接種日程・会場**

1回目接種日	会場(各会場 定員100名)	2回目接種日
2月2日(水)	JAふふき 境川支所 (坂市市境川町名2092)	3月2日(水)
2月3日(木)	JA梨北 長坂支店 (北北市長坂町大久保2574)	3月3日(木)
2月4日(金)	JA山梨みらい 旧玉膳支店 (中野市玉膳町567)	3月4日(金)
2月7日(月)	JA南アルプス市 在家塚支所 (南アルプス市在家塚587-1)	3月7日(月)
2月9日(水)	JA山梨みらい 栄支店 (東御市内町4812)	3月9日(水)
2月14日(月)	JAフルーツ山梨 本所 (甲府市富士上町1100)	3月16日(水)
2月15日(火)	JAクレイン 本店 (新宮市田原1-2-3)	3月23日(水)
2月17日(木)	JA北富士 本所 (富士河口湖町新田3112-1)	3月17日(木)
2月18日(金)	JA山梨みらい 市川三郷事務所 (市川三郷町市川大門1803)	3月18日(金)
2月21日(月)	JA鳴沢村 本所 (鳴沢町111-4)	3月22日(火)

**接種時間**  
午前9:00~11:00  
※会場の混雑を避けるため、予約の順にお時間をご案内します

**持ち物**  
接種券・予診票・身分証明書  
お薬手帳(服薬のある方)

**ご予約・お問い合わせ**  
山梨県厚生連健康管理センター JA巡回接種予約ダイヤル  
0120-28-5593 (9:00~16:00 土日祝日は除く)

山梨県・JAグループ山梨

JA巡回接種の案内



ワクチン接種の様子

# 新型コロナウイルス感染症への取組み

## JA山梨厚生連

### コロナ禍での地域社会貢献活動の実践

- 3年ぶりに開催した市民公開講座
  - 感染拡大防止の観点より定員数を制限しての開催（参加者数205名）
  - 同時にインターネットでの期間限定配信を実施（動画視聴者数383名）
- オンラインによる健康教育・がん教育の実施
  - 県内企業において自宅や会社と本会をオンライン会議ツールでつなぎ健康教室を実施
  - 出張出前授業として行ってきた「がん教育」をオンラインで実施
- 人間ドック昼食などの対応
  - コロナ禍において飲食をためらう環境下におけるサービスとして、“GreenCafe”（テイクアウト専用）と題し、地産地消や食育の一環としてJAが販売する牛乳やコーヒーを提供。



市民公開講座の様子



オンラインによるがん教育の様子



GreenCafeの様子



# 新型コロナウイルス感染症に関する取り組み

## JA福井県厚生連(福井県農業会館診療所)

### 【新型コロナワクチン接種】

- JA・連合会・関係機関の職員並びにその家族を対象にJAグループ職域ワクチン接種を県内2会場で実施し、感染予防に努めた。  
(3回目: 1,175名 4回目: 489名)
- 自治体との契約により、過疎地域の高齢者を対象にコロナワクチン接種を実施し、地域貢献の一翼を担った。  
(8月223名)
- 本会診療所をコロナワクチン接種医療機関として登録し、市民対象にワクチン接種を行った。

### 【PCR検査等無料化事業】

- 県が認定する抗原検査等の実施機関として、県農業会館にてドライブスルー方式で検査を実施した。  
(11月末現在 2,592件)

### 【啓発活動】

- JA・連合会に向けて適宜感染対策の情報を提供した。



コロナワクチン納品の様子



職域ワクチン接種の様子

## 感染症対策を徹底した健診対応

## JA滋賀厚生連

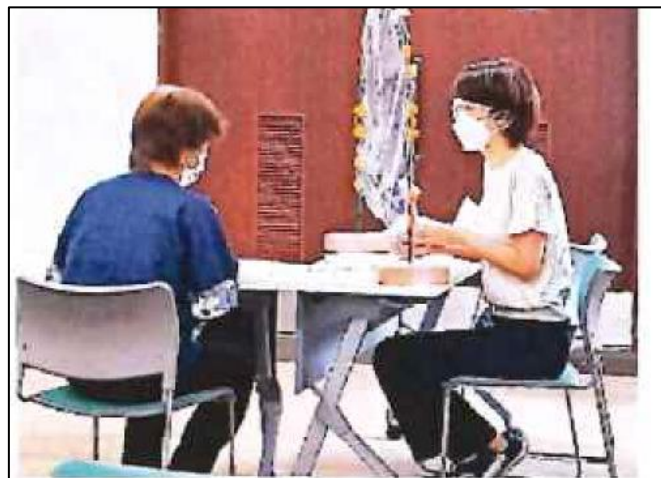
## 健診の対応

## 【感染症対策を徹底】

- 問診票による受診者の健康状態の確認
- 待合席の間隔の確保
- アクリル板の設置やフェイスシールドの着用等による飛沫感染対策



## 巡回健診の様子



- 58 - 事後指導の様子

[illegible]

問診票による受診者の健康状態の確認



# 新型コロナウイルスワクチンの職域接種を実施！

## JA兵庫厚生連

### JAグループ兵庫における職域接種

JA兵庫厚生連では、兵庫県内のJA・連合会職員を対象に、令和3年7月から新型コロナウイルスワクチンの職域接種を実施し、令和4年5月で3回目接種を終了しました。（延べ11,789人）

現在、4回目（オミクロン株対応ワクチン）の接種を開始し、県内3会場で実施中です。

また、兵庫県から新型コロナウイルスワクチンの職域接種について、感染拡大の防止への貢献として感謝状が贈呈されました。



接種会場の様子



兵庫県から感謝状を贈呈

# 新型コロナに対応した健康増進活動！①

## JA兵庫厚生連

### 感染予防を徹底した健診活動

JA兵庫厚生連では、JA組合員、地域住民、JA役職員ならびに事業所従業員を対象にして、新型コロナウイルス感染症予防対策を徹底しながら、健診・特定保健指導・健康教室等健康増進活動を実施しています。

各健診コーナーでは、感染予防対策として飛沫防止のためのシートを設置しています。シートが設置できない場合は、健診従事者がマスクとフェイスシールドを着用しています。



シートを活用した問診



マスク・フェイスシールドを着用した採血



ソーシャルディスタンスを保った  
骨粗しょう症イベント検診

# 新型コロナに対応した健康増進活動！②

## JA兵庫厚生連

### 感染予防を徹底した保健活動

**特定保健指導**では、飛沫防止のためシートを設置し、保健指導従事者がマスクとフェイスシールドを着用しています。

**健康教室**は、講師、参加者全員がマスクを着用し、ソーシャルディスタンスを保って実施しています。

**料理教室**は、講師、参加者全員がマスクと手袋を着用して料理実習を行い、感染防止のため試食は行わず、各家庭へ持ち帰って試食を行っています。



特定保健指導の様子



健康教室の様子



料理教室の様子



# コロナ感染予防を徹底した健康増進活動の実施！①

## JA島根厚生連

### 農業者・女性部健診等健診の取組み

#### 【健診の必要性を発信】

コロナ禍においても早期発見・早期治療につながる健診・がん検診の必要性をリーフレット等で発信しました。

#### 【コロナ感染予防の実施】

健診会場にて、ポスターにより手指消毒やマスク着用の徹底等を周知しています。

また、エアドックや広い健診会場を利用し、換気・密防止を徹底しています。



健診受診促進リーフレット



ポスターで感染予防を周知



エアドックでウイルス除去



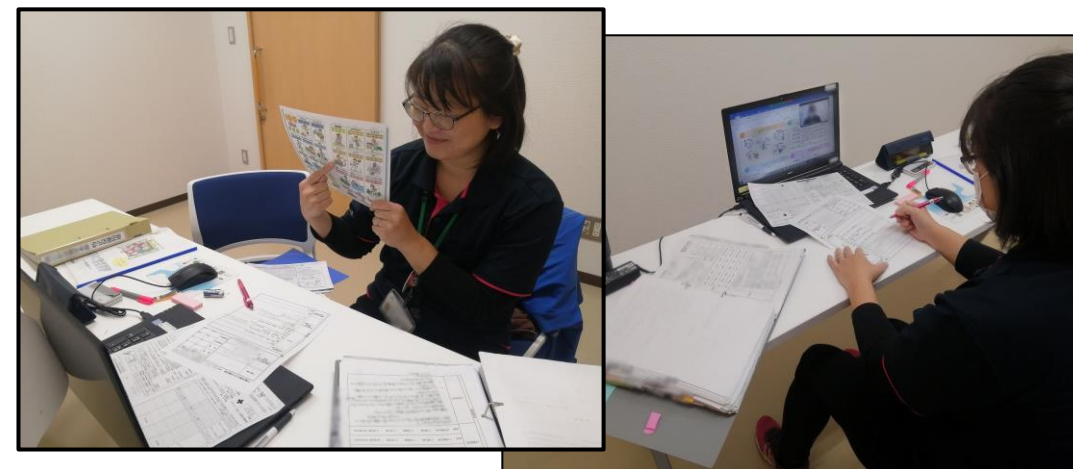
# コロナ感染予防を徹底した健康増進活動の実施！②

## JA島根厚生連

### WEB・動画配信を活用した保健指導等

#### 【特定保健指導・結果報告会のWEB実施】

JA職員や一部の島しょ部の方々を対象に  
**WEBを活用した特定保健指導・結果報告会**  
を開催しています。



WEB保健指導の様子

#### 【動画を活用した運動指導】

自宅でも手軽に運動ができるように、  
音楽に合わせた健康体操を保健師が実  
施した**動画を配信**しています。



動画配信の様子(JA島根厚生連ホームページより)

# 感染症対策を徹底した健診対応

## JA岡山厚生連

### 健診の対応

#### 【感染症対策を徹底】

- 問診票による受診者の健康状態の確認
- 待合席の間隔の確保
- アクリル板の設置やフェイスシールドの着用等による飛沫感染対策

#### 受診者の皆様へ

新型コロナウイルスの感染拡大防止の為、当面の間、次の方は受診をお断りしております。  
該当する方は体調が回復するまで療養いただき、またの機会にご利用ください。

- ❖ いわゆる風邪症状が持続している方
- ❖ 発熱（平熱より高い体温、あるいは37.5℃以上を目安とする）、呼吸困難、倦怠感、味覚障害、嗅覚障害などの症状がある方
- ❖ 過去2週間以内に発熱（平熱より高い体温、あるいは37.5℃以上を目安とする）のあった方
- ❖ 2週間以内に、国が定める規制対象国への渡航歴がある方（およびそれらの方と家族や職場内で接触歴がある方）
- ❖ 2週間以内に、新型コロナウイルスの患者やその疑いがある患者（同居者・職場内で発熱含む）との接触がある方
- ❖ 新型コロナウイルスの患者に濃厚接触の可能性があり、待機期間内（自主待機も含む）の方

#### <感染拡大防止にご協力ください>

- ☆ 健診中は各自マスクを着用してください（万が一マスクが無い場合は、お申し出ください）
- ☆ 混雑・密集を避けるための時間割案内にご協力ください
- ☆ 必要に応じて手指の消毒をしてください（各所にアルコール含有製剤を準備しています）
- ☆ 健診終了後には手洗いをしてください

感染対策を行った巡回健診の様子

感染予防の案内

# コロナ禍の中でも健康寿命を延ばすための取り組み

## JA岡山厚生連

### 健康教育等の対応

#### 【健康教育】

- 健康寿命を延ばすため、体力の維持や生活習慣病予防を目的に、感染対策を行った上で健康教育を実施



健康教育の様子

#### 【料理教室】

- 生活習慣病予防や免疫力を高めることを目的に、感染対策を行った上で料理教室を実施



料理教室の様子



# 新型コロナウイルス感染症への取組み

## JA愛媛厚生連

- 愛媛県厚生連新型コロナウイルス感染症対策会議
  - ・状況に応じ開催し、新型コロナウイルスの感染者発生を踏まえた事業継続について対応を行っている。
- BCP計画の策定
- 各種対応マニュアルの作成
- 入館時の検温・手指消毒の徹底
- 各検査室の飛沫防止対策
- 受診者へのコロナ対策の事前連絡

2022/3/4

受診番号

新型コロナウイルス等への対策を実施しております。

受診者の皆さまへ ※受診日当日ご記入のうえ、受付に提出してください。

県内の感染症の状況を踏まえ、当センターにおいては、下記内容に該当される場合は、人間ドック・健診等の延期をお願いさせていただいております。

感染拡大防止のための必要な措置であることを、何卒ご理解、ご了承の程お願い申し上げます。

記

チェック欄

☐ ①37.0℃以上の発熱がある方。

☐ ②最近、以下の症状がある方

- ・のどの痛み、咳、呼吸困難、下痢などの風邪症状や嗅覚（におい）、味覚（あじ）の低下といった症状のある方

☐ ③健診を受けられる1週間以内に37.5℃以上の発熱があった方（※コロナワクチン接種後、3日以内の発熱は除く）

☐ ④1週間以内に、以下内容に該当される方

- ・緊急事態宣言等が発出されている地域との往来がある方
- ・諸外国への渡航歴のある方（それらの方と家庭や職場内等で接触歴がある方）
- ・新型コロナウイルスの患者や濃厚接触者（同居者・職場内での発熱者）と接触歴がある方

以上

上記項目に該当しますか

はい      いいえ

ご予約日の変更やキャンセルにつきましては、遠慮なく下記までご連絡ください。キャンセル料は不要です。

○愛媛県厚生連健診センター  
人間ドック・健康診断 【予約受付】0120-874-702

＜裏面＞

【お知らせ】

厚生連健診センターを利用される受診者様へ

当センターでは新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、下記内容について、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

- ・入館での発熱・体調・確認、問診時に行動歴の確認を行っております。
- ・健診中は各自マスクの着用をお願いしております。（ご自身での準備にご協力ください。）
- ・ご連絡しております指定の受付時間にお越し下さい。（通密回避のため）
- ・開館時間前に玄関でお待ちの際は、他の受診者様との間隔をおとり下さい。

「肺機能検査」中止のお知らせ

日頃より当健診センターをご利用いただき、誠にありがとうございます。

日本呼吸器学会より、

「呼吸機能検査の対象者も無症状の COVID 19 感染者である可能性が否定できないため、深呼吸や最大努力での強制呼吸などの手技を行うことは、周囲への汚染飛沫・エアロゾルの拡散を生じ感染拡大を来す可能性が懸念されます。」との報告がなされており、現在、愛媛県における新型コロナウイルス感染症拡大の状況を鑑み、当健診センターにおきましても、当面の間「肺機能検査」を中止する方針といたしました。

ご利用いただいております受診者様には大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

なお、受診日当日に実施できる状況となりましたら、再開いたします。

胃内視鏡検査をご希望される受診者様へ

当センターでは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、胃内視鏡検査時の感染防止対策（下記実施対策）に万全を期しております。しかし、経口・経鼻での胃内視鏡検査は受診者様の咳嗽（せき）を誘発し、エアロゾルによる感染リスクを高めるおそれがあります。

なお、感染リスク軽減のため、当日体温 37.0℃以上の方は、胃内視鏡検査を胃バリウム検査へ変更させていただきます。

実施対策：スタッフのマスク、手袋、ゴーグルまたはフェイスシールド、ガウシンの着用  
スタッフによる受診者ごとの内視鏡室・前処置室の消毒

胃内視鏡検査をご希望されるお客様は、上記内容をご理解いただきお受けいただきますようお願い申し上げます。

新型コロナウイルスに感染すると重症化する恐れが高い方

- ・高齢者
- ・糖尿病や高血圧、腎臓病、心臓疾患などの基礎疾患がある方
- ・免疫抑制剤や抗がん剤等を使用している方

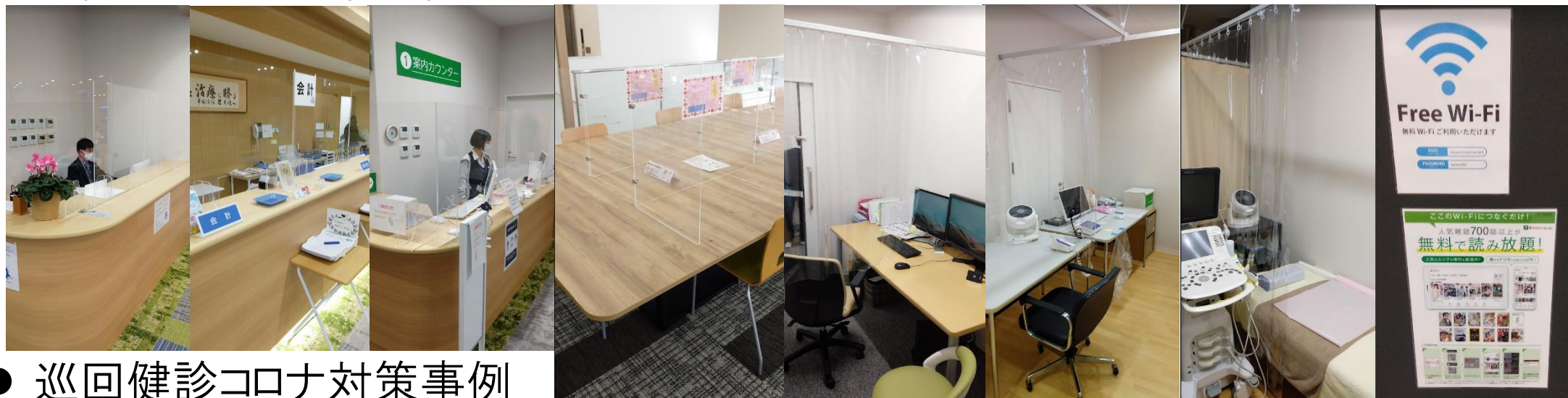
受診者へのコロナ対策の事前連絡内容



# 新型コロナウイルス感染症への取組み

## JA愛媛厚生連

### ● 施設内コロナ対策事例



### ● 巡回健診コロナ対策事例



# 新型コロナウイルス感染症への取組み

## JA愛媛厚生連

### 新型コロナワクチン接種支援

- JAグループとして職域ワクチン接種を実施
  - 実施日数15日 延べ 5,157人
- 行政の個別接種会場として定期的なワクチン接種機会の提供
  - 個別接種医療機関として地域住民のワクチン接種を実施
  - R3年5月～現在まで
  - 1日66名枠の実施(R4.12.26現在)
- 休日に集団接種規模の個別接種を実施
  - 8日間 1日当たり800人を想定



# 感染症対策を徹底した健診・医療サービスの提供

## JA熊本厚生連

### 健診の対応

#### 【感染症対策を徹底】

- 待合席の間隔の確保
- アクリル板の設置やフェイスシールドの着用等による飛沫感染対策



巡回健診の様子



施設健診の様子



# JAグループ熊本の医療機関としての診療活動

## JA熊本厚生連

### ワクチン接種への対応

#### 【ワクチン接種】

- 診療所内での新型コロナワクチン接種の実施
- JAグループ内の役職員を対象とした職域接種の実施



左上 接種前の問診の様子  
左下・右下 ワクチン接種の様子

